

る小芋を拾いながら通られた、網走の大きな一步を踏み出して下さった元一日に感謝の思いを込め、そしてその後続かれた多くの先生方の苦勞やおたすけを思い返し、感謝と喜びの心で記念祭を迎えさせて頂かなければなりません。この大きな旬に、喜びと感謝の心を大教会に集めさせて頂いて賑やかな記念祭をつとめることが、私たち一人ひとりや各教会の御守護に繋がり、ひいては世の中に陽気ぐらしの姿を映すことができるのでは無いでしょうか。

おふでさき号外に
 にちくくに心つくしたものだねを 神がたしかにうけてりている
 しんぢつに神のうけとるものだねわ いつになりてもくさるめわなし
 たんくとこのものだねがはへたなら これまつだいのこふきなるそや
 とあります。今年の10月にはおちばの秋季大祭に、一人でも多くの方をお連れして、この創立110周年の旬に共々に、かんろだいに感謝と喜びの心を運ばせて頂きましょう。

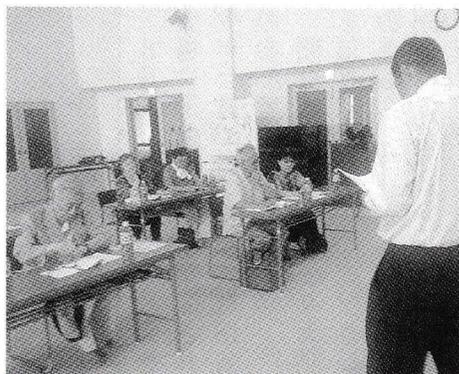
子弟育成プロジェクト

教祖130年祭が勤められ、次なる塚へ向かうに当たり、道の将来を担う人材の育成が欠かせない上から、「教会長子弟育成プロジェクト」が、本部より打ち出されました。大教会でも、立教179年8月に、子弟育成委員会が発足され、毎月11日に会議を行い、13日の連絡会終了後の時間を中心に、ねりあい等が行われました。内容は、「教会長子弟育成者研修会」をかわきりに、「親の心得」に対しての、アンケート、「いんねん」についての講話、各自のいんねんについて調べ、発表。又各個人の今までの通ってきた道を振り返り、発表。三年間に渡り行ってききましたが、10月にそれをどのように子弟に伝えるかを、三人の方に代表で発表して頂き、一旦区切りを付けます。皆様方には、これまで様々な形でご協力を頂き、有難うございました。又引き続き、教会長子弟育成の上に、ご丹精頂きますよう、よろしくお願い致します。

直轄 教典勉強会

8月18日、北海道教務支庁にて、直轄の教典勉強会が開催された。当日は台風の影響も考えられたが無事に開催することができた。

午前10時に集合し、大教会長が講師として教典の第2章「たすけ一条の道」を学んだ。午前中は「おつとめ」と「おさづけ」の二講に分けて、講義を受けた。その後、大教会長夫妻を囲み和気あいあいの中、昼食を頂き、午後は「おつとめ」「おさづけ」について練り合いを行った。参加者はおつとめ、おさづけの大切さを改めて学び、最後に御礼づとめをして解散した。



本部秋季大祭期間の行事

25日 ・「おちば ようばく講習会」講話 講師 村田 幸喜先生 (満州眞勇分教会長) ・親睦会	午後4時30分 ～5時30分 午後6時30分 ～8時30分	詰所大広間 詰所食堂
26日 ・回廊拭きひのきしん ・本部秋季大祭 ・「おちば ようばく講習会」 班別ねりあい ・史跡探訪 (秀司先生の足跡を訪ねて) 芋が峠と温泉に行こう!! ・青年会総会前夜祭	午前5時20分 詰所出発 午前8時執行 午前11時30分 ～12時30分 終了後お礼勤め 午後1時30分 ～6時30分 本部夕づとめ後	本部回廊 本部神殿 各部屋 詰所大広間 東西泉水 プール前広場
27日 ・青年会総会	午前10時～	本部中庭

= 史跡探訪 =

(おやさまのひながたを味わおう!)
【芋が峠・蔵王堂へ行こう!】

令和元年10月26日

- 13:30 詰所発
- 14:00 芋が峠 (30分)
- 15:30 蔵王堂 (1時間)
- 17:00 金剛の湯
- 18:30 詰所着

※道路事情により行程を変更すること
ご了承下さい。

会費 1,000円 (お風呂代 700円別途)

募集人員 20名

切 10月25日迄

連絡先 布教部

藤山 携帯080-3234-2470

三幣 携帯090-6264-1241